

# ハザード関連情報

## 活断層

### ■ 調査対象範囲近辺の活断層

活断層診断では、独立行政法人防災科学技術研究所による活断層データベースをもとに、調査対象物件の所在地および周辺エリアの活断層の有無を診断します。

防災科学研究所の活断層データベース上で  
確認出来ません



### ■ 備考

活断層とは、「新生代第4世紀に繰り返し活動し、今後の活動する可能性があるといみなされる断層、地震活動の余りに重要」とあります。つまり、訳100万年前より新しい時代に動いた形跡のある断層を活断層と呼びます。プレートの境界面に位置する日本列島は地盤に蓄積される歪みが大きく、周辺の海底も含めれば訳2、000の活断層があるとも言われています。近い過去に繰り返し地震が発生している活断層では今後も地震が発生する可能性が高く、活断層の位置や活動度の情報は防災上非常に重要です。活断層による地震は、地価の比較的浅い部分で発生するため局地的に大きな被害をもたらす危険性があります。特に、活断層が確認されている地域にお住いの方には、家具の固定、住宅の耐震補強等の、地震防災対策を取る上での参考にして頂きたいと考えています。

#### 注意事項

地図上に表示される各種アイコンなどの情報は、付近住所に所在することを表すものであり、物件・施設などの地点を保証するものではありません。  
※情報発信元：【防災科学研究所】 <http://www.bosai.go.jp>

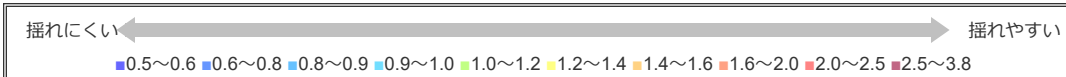
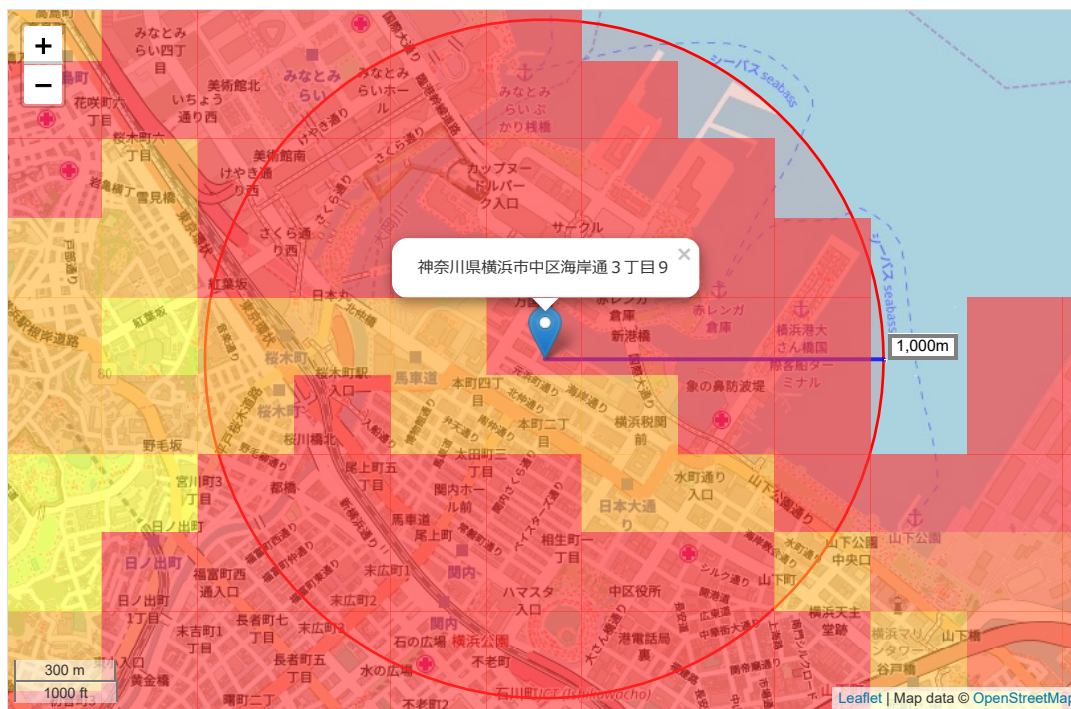
## 地震時の揺れやすさ

### ■ 調査対象範囲近辺の地震時の揺れやすさ

調査物件所在地での地震時の揺れやすさをレポートします。

地震時の揺れやすさ（微地形分類基準）：

揺れやすい(埋立地：2.01)



### ■ 備考

地震時の揺れやすさは、その土地の地形より判定しています。揺れは震源地に近いほど大きくなり、また、地盤が軟らかいほど大きくなります。地震の揺れが増幅しやすい場所か、もしくは、増幅しにくい場所かという基準で揺れやすさを評価しています。

#### 注意事項

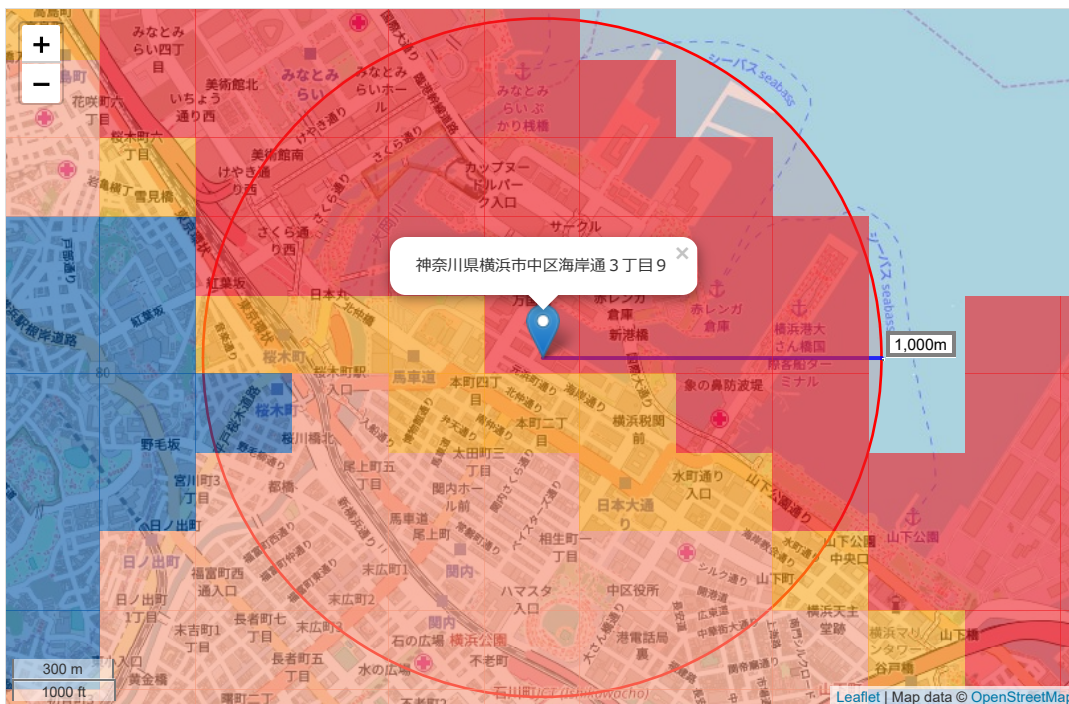
地図上に表示される各種アイコンなどの情報は、付近住所に所在することを表すものであり、物件・施設などの地点を保証するものではありません。  
 ※情報発信元：【防災科学技術研究所】 <http://www.bosai.go.jp>

## 液状化の可能性

### ■ 調査対象範囲近辺の液状化の可能性

調査対象物件所在地での液状化の可能性をレポートします。

液状化の可能性（微地形分類基準）：  
高い(埋立地)



液状化の可能性：

非常に低い

■台地 ■丘陵 ■山地

やや高い

■自然堤防 ■後背湿地 ■砂州 ■三角州 ■干拓地  
■デルタ型谷底平野

低い

■扇状地 ■砂丘

高い

■埋立地 ■旧河道 ■砂丘間低地等軟弱地盤

### ■ 備考

液状化の可能性は微地形分類を基に地盤表層における可能性を表したものです。あくまでも一定の条件のもとでの結果ですので、地震防災対策の参考までに活用ください。

#### 注意事項

地図上に表示される各種アイコンなどの情報は、付近住所に所在することを表すものであり、物件・施設などの地点を保証するものではありません。  
※情報発信元：【防災科学技術研究所】 <http://www.bosai.go.jp>

## 浸水想定区域

### ■ 調査対象範囲近辺の浸水想定区域

浸水想定区域診断では、河川管理者（国土交通大臣、都道府県知事）から提供された浸水想定区域図について、調査対象物件の所在地および周辺エリアの河川浸水時の危険性を診断します。

河川管理者（国土交通大臣、都道府県知事）の浸水想定区域データベース上で  
確認出来ません



### ■ 備考

河川管理者（国土交通大臣、都道府県知事）から提供された浸水想定区域図について、製品仕様に基づく電子化し浸水深ごとにポリゴンデータを生成し、都道府県別に整備したものです。

#### 注意事項

地図上に表示される各種アイコンなどの情報は、付近住所に所在することを表すものであり、物件・施設などの地点を保証するものではありません。

※情報発信元：【国土交通省】 <http://www.mlit.go.jp>

## 豪雪地帯

### ■調査対象範囲近辺の豪雪地帯

調査対象物件の所在地および周辺エリアで、豪雪地帯対策特別措置法に基づき地域指定された市町村および旧市町村の豪雪区域をレポートします。

各都道府県の豪雪地帯データベース上で  
確認出来ません



### ■備考

豪雪地帯は、豪雪地帯対策特別措置法に基づき地域指定された市町村および旧市町村の区域について、範囲（面）、区分、指定日等を整備したものです。

#### 注意事項

地図上に表示される各種アイコンなどの情報は、付近住所に所在することを表すものであり、物件・施設などの地点を保証するものではありません。

※情報発信元：【国土交通省】 <http://www.mlit.go.jp>

## 危険箇所データ

### ■調査対象範囲周辺の危険箇所データ

調査対象物件の所在地および周辺エリアで、土石流危険渓流、地すべり危険箇所、急傾斜地崩壊危険箇所、及び雪崩危険箇所の情報をレポートします。

各都道府県の危険箇所データデータベース上で  
確認しました



■土石流危険渓流 ■土石流危険区域 ■土石流危険渓流主流路 ■土石流危険渓流氾濫開始点 ■急傾斜地崩壊危険箇所 ■急傾斜地崩壊危険区域 ■地すべり危険箇所 ■地すべり危険区域 ■地すべり氾濫区域 ■地すべり湛水域 ■雪崩危険箇所 ■土石流警戒区域 ■土石流特別警戒区域 ■急傾斜地崩壊警戒区域 ■急傾斜地崩壊特別警戒区域 ■地すべり警戒区域 ■地すべり特別警戒区域

### ■距離の近い順(最大5件)

項番	種別	住所
1	急傾斜地崩壊警戒区域	神奈川県横浜市中区野毛町四丁目
2	急傾斜地崩壊警戒区域	神奈川県横浜市中区花咲町三丁目
3	急傾斜地崩壊警戒区域	神奈川県横浜西区宮崎町
4	急傾斜地崩壊警戒区域	神奈川県横浜市中区野毛町四丁目

### ■備考

都道府県が指定する土砂災害危険箇所（土石流危険渓流、地すべり危険箇所、急傾斜地崩壊危険箇所）及び雪崩危険箇所の範囲または位置、及び種別、名称等のデータです。

#### 注意事項

地図上に表示される各種アイコンなどの情報は、付近住所に所在することを表すものであり、物件・施設などの地点を保証するものではありません。

※情報発信元：【国土交通省】 <http://www.mlit.go.jp>

## 避難施設

## ■ 調査対象範囲近辺の避難施設

調査物件の周辺エリアにある避難施設をレポートします。



## ■ 距離の近い順(最大5件)

項番	名称	住所	収容人数	直線距離(m)
1	本町小学校	神奈川県横浜市中区花咲町3-86	-	980
2	吉田中学校	神奈川県横浜市中区羽衣町3-84	-	1,039
3	港中学校	神奈川県横浜市中区山下町241	-	1,067
4	老松中学校	神奈川県横浜西市区老松町27	-	1,336

## 注意事項

地図上に表示される各種アイコンなどの情報は、付近住所に所在することを表すものであり、物件・施設などの地点を保証するものではありません。

※情報発信元：【国土交通省】 <http://www.mlit.go.jp>